



2022年11月1日

各 位

会 社 名 株式会社ジャックス
代 表 者 名 取締役社長 村上 亮
(コード番号 8584 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 小林 一郎
(TEL 03-5448-1311)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年8月4日に公表しました2023年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することにしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結業績予想の修正内容

①2023年3月期第2四半期（累計）業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 82,000	百万円 14,300	百万円 14,300	百万円 9,800	円 銭 283.02
今回修正予想(B)	85,200	16,300	16,400	11,100	320.30
増減額(B-A)	3,200	2,000	2,100	1,300	
増減率(%)	3.9	14.0	14.7	13.3	
(参考)前期 第2四半期実績 (2022年3月期)	81,780	13,937	14,039	9,708	280.51

②2023年3月期通期業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 167,000	百万円 29,000	百万円 29,000	百万円 19,500	円 銭 563.15
今回修正予想(B)	171,500	30,500	30,500	20,500	591.54
増減額(B-A)	4,500	1,500	1,500	1,000	
増減率(%)	2.7	5.2	5.2	5.1	
(参考)前期実績 (2022年3月期)	164,070	26,743	26,786	18,316	528.97

(2) 個別業績予想の修正内容

①2023年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 13,000	百万円 13,000	百万円 9,000	円 銭 259.91
今回修正予想(B)	71,000	13,800	13,800	9,500	274.13
増減額(B-A)	1,000	800	800	500	
増減率(%)	1.4	6.2	6.2	5.6	
(参考)前期 第2四半期実績 (2022年3月期)	69,011	12,410	12,435	8,765	253.24

②2023年3月期通期業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 140,500	百万円 26,000	百万円 26,000	百万円 18,000	円 銭 519.83
今回修正予想(B)	142,000	26,000	26,000	18,000	519.40
増減額(B-A)	1,500	0	0	0	
増減率(%)	1.1	0.0	0.0	0.0	
(参考)前期実績 (2022年3月期)	138,276	23,512	23,547	16,300	470.75

(3) 業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績及び個別業績は、国内事業において各種施策を実施したことでオートローンを中心に取扱高が増加し、クレジット事業が堅調に推移しました。また、カード会員数の増加や行動規制の緩和により、カードショッピングの取扱高も増加しました。海外事業においては、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動の規制緩和が進んだことにより営業活動を強化し、クレジット事業の取扱高が好調に推移しました。その結果、営業収益が前回予想を上回る見込みとなりました。

各利益においては、取扱高が増加したことにより販売促進費等が増え営業費用が増加しましたが、営業収益の増加により前回予想を上回る見込みとなりました。

通期連結業績及び個別業績は、世界的なインフレや為替相場における円安の進行など、先行き不透明な状況が続いておりますが、積極的な事業展開により引き続きクレジット事業が堅調に推移し、営業収益の増加を見込んでおります。一方、営業施策やカード会員数の増加により営業費用が増加する見込みです。

これらの状況を踏まえ、上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 85.00	円 銭 85.00	円 銭 170.00
今回修正予想	95.00	90.00	185.00
当期実績			
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	75.00	85.00	160.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を経営の重要課題として位置づけ、財務体質の強化、内部留保を図りつつ、財務状況や配当性向等を総合的に判断して配当を行うことを基本方針としております。また、2022年度よりスタートした中期3カ年経営計画「MOVE 70」においては、連結配当性向30%を目安に株主様への安定的な利益還元を目標に掲げております。

配当予想は、この度の業績予想修正と上記方針を踏まえ、修正（増配）させていただきま
す。中間配当金は1株当たり10円増配して95円、期末配当金は1株当たり5円増配して90円を
予定しております。これにより年間配当金は15円の増配となり、1株当たり185円となる予定で
す。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は今後様々な要因
によって予想数値と異なる場合があります。

以 上